

Q.1 今月のセミナーは何日ですか？

A. 初回である今月は5月30日に行います。

時間は13:30～、場所は都内です（詳しくは参加者に直接連絡します）。

テーマはまだ未定ですので、何か希望があればいつものようにメールしてください。

Q.2 毎月複数回開催はありますか？

A.ありません（笑）。

月に1回の開催です。

Q.3 「毎月」を選択した場合、5月から12月まで毎月参加することが決定するのか、それともセミナーのテーマを毎月見ながら選んで申し込むことも可能なのですか？

A.これは説明不足で大変失礼いたしました。

「毎月」という単語には両方の含みを持たせていたのですが、よく考えたらあまりにわかりづらいので明確に区別します。

まず、「5月から12月まで毎月参加することが決定だが、支払いは毎月行う」場合は、「一括申し込みの毎月払い（＝フォーム上は「分割」と表記）」とします。

これは和佐君に頼んでペイパルを用意していますので、そちらでお申込みいただく形になります（銀行振り込みは申し訳ないですが対応しないことにしました。またこの場合、ライブ受講の場合は4万円が毎月カード決済され、ビデオ受講の場合は3万5千円が毎月決済される形になります）。

また、この受講形態の場合、「一括申し込み」ということには変わりませんので、一括申し込みの方限定で提供されるコンテンツなどは受け取っていただけます。

分割払いなので年内の途中解約は不可で、カードの使用期限切れなど何らかの事由で決済

が滞った場合は、おそらく僕の性格とこれまでの実績から言って特に連絡することもなく自動的に除籍されることになります。

その点ご理解いただいた上でお申込みください。

**次に「毎月セミナーのテーマを見てから参加するかどうか決める」パターンですが、これは「毎月申込みの毎月払い（＝フォーム上は「毎月」と表記）とします。**

この場合はその月その月で募集されたセミナーの内容紹介を見て、受講するかどうか決めていただければ大丈夫です。

金額は、ライブ受講が5万円/回、ビデオ受講が4万円/回（一般募集時と同じ価格）です。

決済フォームは完成し次第ご連絡させていただきますが、現在のところまだできていないのでとりあえず申込みだけ済ませておいていただければと思います。

これらを反映させてフォームが新しくなりましたので、大変お手数なのですが、既に「毎月」で申し込まれている方で、「いやいや自分は分割のつもりだよ」という方は、再度申し込み直していただけると助かります。

この場合以前の「毎月」はこちらで削除させていただきますのでご安心ください。

最後に、注意が2点あります。

この「使えるシリーズ」は一般募集もする予定ですが、もしかすると、募集されない回がある可能性があります。

これまで開催した3回のセミナーもそうでしたが、募集する意思もあり募集すると言いながら一般募集しなかったセミナーが過去にいくつかあって、そういう可能性があることだけ、「毎月」を選択された方は予めご了承くださいたいです（一応、いつの日かビデオでの販売は考えています）。

僕にとって、募集それ自体がなかなか面倒な作業で、セミナーに集中したいということもあって、ご不便おかけしますが、ご理解くださいませ。

もう一点の注意は、「毎月」を選択された方は、一括申し込みの方（「一括」もしくは「分

割」の方) 限定で提供されるコンテンツを受け取ることができない、ということです。

この二点だけあらかじめご理解の上、受講方法をご選択いただければと思います。

また、これを読んで「既に今月分振り込んじゃったけど、12月まで毎月参加したいから一括申し込みの毎月払い(=分割)に変えたい」という方がいましたら個別にメールください。

対応させていただきます。

**Q.4** カード決済で一括で支払いたいのですが。

こちらも和佐君に頼んでいますので、分割払いと同時に用意出来るはずです。

ただし、金額は分割決済×8回分となりますので、銀行振り込み一括払いよりは多少大きな金額となります。

この点だけご了承ください。

また、既に一括で申し込んでいるけれど、銀行振り込みではなくカードで支払いたい、という方は、その旨備考欄に記載の上、再度お申込みいただければ手続き上の混乱が防げて大変助かります。

以前の申込み情報はこちらで削除させていただきますので、しれっと再度お申込みいただいて大丈夫です。

既に振り込んでいるけれど、どうしてもカード決済に変えたいという方も同様に、備考欄にその旨記載の上、申し込み直していただければと思います。

**Q.5** セミナーは平日開催ですか、休日開催ですか？

A.両方混ぜる予定です(土日5回、平日3回を予定)。

日程については受講者の皆さんに5月中に12月までの予定一覧を配布しますので、休暇

申請などある場合はご参照いただければ。

Q.6 木坂セミナーで「使える」という言葉が付くことに違和感があるのですが、何か意図があるのでしょうか？

A. 「意図」というほどのものはありません。

というか、お気づきの方も多いように、これは、語弊を恐れずに言えば、広い意味での「こじつけ」であり僕の意識を多少なりともそっち（＝「使える」という視点）に向けるためのマーカーのようなものです。

僕はいつでも「使える」話をしているつもりなのですが、そう感じない人も多くいるのが現実で、であるならば、話のクオリティは落とさずにより「使える」「使う」という意識を持って話してみようじゃないか、知識は現実の人生において使ってナンボなんだ、というのが、この言葉を付けている理由です。

「使える」という言葉のチャラさに違和感を感じているのかもしれませんが、そんな些末なことは気にせずセミナーの中身を一生懸命消化して実際に「使って」ほしいと思います。

Q.7 申込み期限・人数制限はありますか？

A. 期限は特にありません。

価格が多少上がりますが、一般募集の時にも申し込めますので。

人数制限という意味では、ライブ受講はまあマネタイズセミナーと同様に100人から150人くらいかなと思っています。

ビデオ受講は無制限です。

Q.8 「痛々しいファッション大百科」を是非いただきたいのですが。

そんな奇特な方がいるのでしたら、exclusive コンテンツとして前向きに検討します。

Q.9 「exclusive」の中身が気になるのですが・・・。

A.気になっていただけるのはとても嬉しいのですが、まだ決まっていないのでちょっと詳しく説明することができないのが残念なところでして。

ただ、今現在、例としてどんなことを話そうかと考えているかといえば、

- ・ TPP について
- ・ エネルギー政策の今後について
- ・ 資産の考え方について
- ・ 誰かを助けるということについて
- ・ 人生（ライフスタイル）について
- ・ 善悪について
- ・ 幸福について
- ・ 自由について
- ・ 死について
- ・ 愛について
- ・ 思考（力）について
- ・ 政治的決定の裏側について

などでしょうか。

やや抽象的で、一般には向かないけれども人生（そして実際の生活）の根幹にかかわる内容を考えています。

何となくですが、本当は、みんなうっすら感じているのではないかなと個人的には思っていることがあって、それはここに挙げたような、一般に「哲学的」と言われるような問い、あるいは普通に新聞やニュースに触れていては気が付けない「裏側」もしくは「真実」といったことが、自分の人生や家族の生活において極めて重要な意味を持っているということ、そういうことに全く思い至らない人はいないのではないかな、と。

しかし、僕が知る限り、こういう「本当に重要な事柄」について学ぶ場は、現代の日本には存在しません。

僕が何かをやるとき、いつも真っ先に考えることがあります。

「それは自分がやらないといけないことか」

ということです。

そして、僕がやらなければいけないと感じたことのみ、セミナーとして企画したり、その他サービスとして企画したり、コンテンツとして提供したり、あるいは別の形で企画したりしています。

今回も同じで、こういう人生において決定的に重要なことをみんなで考える場を、僕が作る意味があるのではないかと、感じたのです。

大学や大学院に行けば、こう言うてはなんだけれど、人生から切り離された言語で何やら小難しいことを延々と考えている（フリをしている）人たちに紛れてたくさんの本を読まされます。

僕が作りたいのはそういう場ではなく、かと言って単なる物知り君になるための場でもなく、純粹に、「使える」思考と知識を手に入れるための場です。

上に挙げたようなテーマというものは、これまで断片的に語ってきたことはありますが、正面から本格的に語ったことはないと思いますので、この場を借りて、語ってみようかな、と。

そして場合によっては、一緒に考えてみたいな、と。

そんなことを漠然と考えています。

これも例によって何か希望があれば送ってください。